

## 乳房全摘術後の患者に対する腹部皮弁による乳房再建は、術前あるいはシリコン乳房インプラント再建に比べて乳房満足度が高いため有効であると考えられる。

### ■ 推奨

乳房全摘術後の患者に対する腹部皮弁による乳房再建は、術前あるいはシリコン乳房インプラント再建に比べて乳房満足度が高いため有効であると考えられる。

### ■ 推奨の強さと根拠 2C（弱い推奨，弱い根拠）

**根拠・解説** 近年、BREAST-Q などを用いたpatient reported outcome による評価が行われるようになってきた。本CQ では、再建結果、満足度に関して腹部皮弁の有効性を検討する。

BREAST-Q を用いた患者の満足度調査では、腹部皮弁を用いた再建が術前あるいはシリコン乳房インプラントによる再建より、乳房満足度、結果満足度が有意に高いとする論文1) が多い。一方、腹部の健康度は術前より低下しているとするもの2) がある。その他、精神的、身体的、性的、社会的な健康度に関しても、インプラントと同等か腹部皮弁の方が高い3) とされた。腹部皮弁の中では、DIEP flap が有茎TRAM flap より評価が高いとする論文4) があるが、術式間の結果に対する満足度の比較では明確な優劣はつけがたい。

**今後の課題** BREAST-Q の調査では腹部皮弁の有効性は示されているが、日本における調査はほとんど行われていない。また、各皮弁間の比較も十分行われていない。

### ■ 参考文献

- 1) Pirro O, Mestak O, Vindigni V, et al. Comparison of patient-reported outcomes after implant versus autologous tissue breast reconstruction using the BREAST-Q. *Plast Reconstr Surg Glob Open.* 5 : e1217 , 2017
- 2) Zhong T, McCarthy C, Min S, et al. Patient satisfaction and health-related quality of life after autologous tissue breast reconstruction : a prospective analysis of early postoperative outcomes. *Cancer.* 118 : 1701-9 , 2012
- 3) Weichman KE, Broer PN, Thanik VD, et al. Patientreported satisfaction and quality of life following breast reconstruction in thin patients : a comparison between microsurgical and prosthetic implant recipients. *Plast Reconstr Surg.* 136 : 213-20 , 2015
- 4) Macadam SA, Zhong T, Weichman K, et al. Quality of life and patient-reported outcomes in breast cancer survivors : a multicenter comparison of four abdominally based autologous. *Plast Reconstr Surg.* 137 : 758-71 , 2016